

三重県競技力向上対策本部

第15回競技力向上対策委員会



令和3年3月18日（木）

プラザ洞津 末広の間

三重県競技力向上対策本部
第15回競技力向上対策委員会 資料目次

○ 三重県競技力向上対策本部第15回競技力向上対策委員会 会議次第	P 3
○ 説明・報告事項【公開】	
(1) 委員の変更	P 7
(2) 三重県競技力向上対策本部会議等に係る開催経過	P 8
(3) 令和2年度競技力向上対策事業に係る実施報告及び成果	P 11
(4) 第76回国民体育大会冬季大会三重県選手団報告	P 12
○ 審議事項【非公開】	
・令和3年度競技力向上対策事業について(案)	P 19
○ 協議事項【非公開】	
・三重とこわか国体に向けた強化について(案)	P 51
○ 参考資料	
・三重県競技力向上対策基本方針における目標及び計画	P 55
・国体強化費に係る評価基準表	P 56
・三重県競技力向上対策委員会規程	P 57
・三重県競技力向上対策本部 競技力向上対策委員会名簿	P 59

三重県競技力向上対策本部
第15回競技力向上対策委員会 会議次第

令和3年3月18日(木)

プラザ洞津 末広の間

1 開 会

2 挨拶

3 説明・報告事項【公開】

- (1) 委員の変更
- (2) 三重県競技力向上対策本部会議等に係る開催経過
- (3) 令和2年度競技力向上対策事業に係る実施報告及び成果
- (4) 第76回国民体育大会冬季大会三重県選手団報告

4 審議事項【非公開】

- ・令和3年度競技力向上対策事業について(案)

5 協議事項【非公開】

- ・三重とこわか国体に向けた強化について(案)

6 閉 会

說明・報告事項

委員の変更

【委員】

選出区分	所属機関・団体・役職名	旧	新
県関係	三重県教育委員会事務局次長	森下 宏也	中野 敦子
市町関係	東員町教育委員会事務局社会教育課長	石川 清	秦 久司
産業・経済関係	株式会社デンソー大安製作所長	堀 誠	松下 恭規
	本田技研工業株式会社生産本部鈴鹿製作所 生産業務部総務課長	矢野 功二	嶋田 久弘
学校・スポーツ 団体関係	三重県高等学校体育連盟理事長	藤田 隆司	池田 庸祐

三重県競技力向上対策本部会議等に係る開催経過

年月日	内 容
平成23年 11月15日	県、県教育委員会、財団法人三重県体育協会の連名により、文部科学省、公益財団法人日本体育協会に開催要望書を提出しました。
平成24年 1月11日	公益財団法人日本体育協会理事会にて、平成33年第76回国民体育大会の開催地として内々定されました。
平成25年 5月29日	三重県競技力向上対策本部「設立会議」、「第1回本部会議」を開催しました。
6月 3日	三重県競技力向上対策本部「第1回競技力向上対策委員会」を開催しました。
11月19日	三重県競技力向上対策本部「第1回成年選手強化専門委員会」を開催しました。
12月13日	三重県競技力向上対策本部「第1回ジュニア・少年選手強化専門委員会」を開催しました。
12月16日	三重県競技力向上対策本部「第1回企業等連絡調整専門委員会」を開催しました。
平成26年 3月24日	三重県競技力向上対策本部「第2回競技力向上対策委員会」を開催しました。
4月22日	三重県競技力向上対策本部「第2回本部会議」を開催しました。
10月 1日	三重県競技力向上対策本部「第3回競技力向上対策委員会」を開催しました。
11月13日	三重県競技力向上対策本部「第2回ジュニア・少年選手強化専門委員会」を開催しました。
11月19日	三重県競技力向上対策本部「第2回企業等連絡調整専門委員会」を開催しました。
11月19日	三重県競技力向上対策本部「第2回成年選手強化専門委員会」を開催しました。
平成27年 3月19日	三重県競技力向上対策本部「第4回競技力向上対策委員会」を開催しました。
4月23日	三重県競技力向上対策本部「第3回本部会議」を開催しました。

9月4日	三重県競技力向上対策本部「第5回競技力向上対策委員会」を開催しました。
11月4日	三重県競技力向上対策本部「第3回成年選手強化専門委員会」を開催しました。
11月16日	三重県競技力向上対策本部「第3回企業等連絡調整専門委員会」を開催しました。
11月25日	三重県競技力向上対策本部「第3回ジュニア・少年選手強化専門委員会」を開催しました。
平成28年 3月24日	三重県競技力向上対策本部「第6回競技力向上対策委員会」を開催しました。
4月18日	三重県競技力向上対策本部「第4回本部会議」を開催しました。
7月20日	公益財団法人日本体育協会理事会にて、平成33年第76回国民体育大会の開催地として内定されました。
9月14日	三重県競技力向上対策本部「第7回競技力向上対策委員会」を開催しました。
11月16日	三重県競技力向上対策本部「第4回ジュニア・少年選手強化専門委員会」を開催しました。
11月16日	三重県競技力向上対策本部「第4回成年選手強化専門委員会」を開催しました。
11月22日	三重県競技力向上対策本部「第4回企業等連絡調整専門委員会」を開催しました。
平成29年 3月23日	三重県競技力向上対策本部「第8回競技力向上対策委員会」を開催しました。
4月18日	三重県競技力向上対策本部「第5回本部会議」を開催しました。
10月30日	三重県競技力向上対策本部「第5回企業等連絡調整専門委員会」を開催しました。
10月31日	三重県競技力向上対策本部「第5回ジュニア・少年選手強化専門委員会」を開催しました。
10月31日	三重県競技力向上対策本部「第5回成年選手強化専門委員会」を開催しました。
11月20日	三重県競技力向上対策本部「第9回競技力向上対策委員会」を開催しました。

平成30年 3月14日	三重県競技力向上対策本部「第10回競技力向上対策委員会」を開催しました。
4月16日	三重県競技力向上対策本部「第6回本部会議」を開催しました。
7月18日	公益財団法人日本スポーツ協会理事会にて、2021年第76回国民体育大会の開催地として正式に決定されました。
10月23日	三重県競技力向上対策本部「第6回成年選手強化専門委員会」を開催しました。
10月30日	三重県競技力向上対策本部「第6回企業等連絡調整専門委員会」を開催しました。
10月31日	三重県競技力向上対策本部「第6回ジュニア・少年選手強化専門委員会」を開催しました。
11月16日	三重県競技力向上対策本部「第11回競技力向上対策委員会」を開催しました。
平成31年 3月18日	三重県競技力向上対策本部「第12回競技力向上対策委員会」を開催しました。
4月16日	三重県競技力向上対策本部「第7回本部会議」を開催しました。
令和元年 10月28日	三重県競技力向上対策本部「第7回ジュニア・少年選手強化専門委員会」を開催しました。
10月30日	三重県競技力向上対策本部「第7回企業等連絡調整専門委員会」を開催しました。
11月1日	三重県競技力向上対策本部「第7回成年選手強化専門委員会」を開催しました。
11月21日	三重県競技力向上対策本部「第13回競技力向上対策委員会」を開催しました。
令和2年 2月20日	三重県競技力向上対策本部「第14回競技力向上対策委員会」を開催しました。
6月1日	三重県競技力向上対策本部「第8回本部会議」を開催しました。

令和2年度競技力向上対策事業に係る実施報告及び成果

説明・報告事項3

事案名	対象	取組内容	成果
① チームみえジュニア育成事業	ジュニア・少年選手	三重とこわか国体後に少年種別で活躍が期待できるジュニア選手(小・中学生)の育成・強化活動を支援。	全国中学校総合体育大会が中止になったが、全国レベルでのジュニア選手(小・中学生)の入賞件数は9件であった。
② ジュニアクラブ・運動部強化指定事業		三重とこわか国後に少年種別の中心となる選手の育成・強化に取り組むジュニアクラブ・運動部15クラブを指定し、その強化活動を支援。	強化活動の支援により、全国レベルの大会でのジュニア選手(小・中学生)の入賞件数は9件であった。
③ チームみえジュニア指定、指導者・保護者研修プログラム事業		三重とこわか国体における少年種別の選手となる中・高校生及び三重とこわか国体後に活躍が期待できる高校生および小・中学生を「チームみえジュニア」として指定し、研修会を実施。	指定証交付式及び研修会は実施しなかったが、1,010名を「チームみえジュニア」として指定し、高校生および小・中学生をチームみえの一員として意識醸成を図った。
④ 高等学校運動部強化指定事業		全国大会での活躍が期待できる高等学校運動部を71部強化指定し、強化活動を支援。	大半の競技で全国高等学校総合体育大会が中止及び鹿児島国体が延期となったことから入賞実績はなし。他の全国レベルの大会での入賞件数は16件であった。
⑤ トップジュニア育成事業		三重とこわか国体や国際大会での活躍が期待できるジュニア選手21名を強化指定し、強化活動を支援。	多くの大会が中止され、代替大会など少ない機会となったが、今年度開催された全国レベル大会で優勝5件を含む入賞件数は6件であった。
⑥ 女性アスリートタレント発掘・育成事業		優れた資質のある女子ジュニア選手を発掘し、教育プログラムや専門プログラムを実施し、世界大会で活躍する選手を育成。	これまでの女子ラグビーに加え、新たに女子自転車競技のジュニア選手を発掘。2～5期生の合計20名を発掘・育成している。5期生の6名については、2月より育成を開始し、2期生6名は3月に修了を予定している。
⑦ トップアスリート応援事業		三重とこわか国体や全国大会での活躍を目指し、県外から転入を伴って三重県内の高等学校に入学した選手17名に対し、給付金の支給により安定した強化活動を支援。	大半の競技で全国高等学校総合体育大会が中止及び鹿児島国体が延期となるなか、認定選手のうち、全国大会での優勝が1件あった。
⑧ チームみえ国体選手強化事業	少年・成年選手共通	「躍進期」における天皇杯得点1,400点～1,800点、天皇杯順位10位以内の獲得をめざすため、活躍が期待できる本県代表選手(チームみえ)に対する重点的な強化を目的として、県内競技団体が実施する強化活動を支援。	鹿児島国体は延期となった。第76回国民体育大会冬季大会においても、スキー競技が中止となるなか、スケート競技が開催され、優勝2件を含む入賞件数は8件であった。
⑨ 女性アスリートサポート事業		女性アスリートが抱える諸課題について、指導者の知識習得を図るとともに、サポート体制を構築。	研修会を2回実施し、女性アスリート特有の諸課題についてサポートを行った。
⑩ 大学運動部、企業・クラブチーム強化指定事業	成年選手	三重とこわか国体で活躍が期待できる大学運動部、企業・クラブチームを強化指定し、強化活動を支援。	新たに2チームを年度途中に追加指定し、事業の推進を図った。鹿児島国体は延期となった。
⑪ オリンピック等選手強化指定事業		東京オリンピック競技大会及び三重とこわか国体等での活躍が期待できる20歳以上の大学生・大学院生を強化指定し、強化活動を支援。	東京オリンピックおよび鹿児島国体は延期となったが、全日本選手権において、ウエイトリフティング、競泳、水球、レスリングの4競技において、指定選手のうち5名が優勝した。
⑫ トップアスリート就職支援事業		これまでに就職支援したトップアスリートが企業と競技活動の両立を図ることができるよう、環境整備に努めるとともに、三重とこわか国体での活躍が期待される新たなトップアスリートに対し、県内企業等への就職支援を実施。	これまでに採用していた県内企業等を訪問し、企業と競技活動の両立しやすい環境整備を依頼した結果、勤務配慮していただけの企業が9増えた。新たなトップアスリートの獲得に係る就職支援に取り組んだ結果、29名の就職内定を得ることができた。(2月1日現在)
⑬ スポーツ指導員配置事業	指導者	全国・国際スポーツ大会で活躍するトップアスリートまたはその指導者を競技団体が実施する強化練習や合宿等に派遣することで本県選手の競技力向上を図るとともに、三重とこわか国体での活躍が期待される新たな指導員の獲得に従事。	新型コロナウイルス感染症の影響により、県外合宿や練習試合が実施しにくいため、指導員の活用を積極的に推奨した結果、多くの競技団体が活用し、競技力の維持・向上に貢献した。新たな指導員の獲得に取り組んだ結果、14名の指導員を獲得することができた。(2月1日現在)
⑭ ディレクター配置事業		全国・国際スポーツ大会で活躍実績のある指導者をディレクターとして競技団体に配置し、成年種別の戦力補強を計画的に推進するとともに、獲得した選手の競技力向上に係る取組に従事。	ディレクターに全国・国際スポーツ大会で活躍するトップアスリートの情報を提供していただくとともに、スカウト活動にも取り組んでいただくことで、6名のトップアスリートを獲得した。(2月1日現在)
⑮ チームみえ・コーチアカデミーセンター事業		指導者育成のため、みえコーチアカデミーによる意識醸成と指導力向上を図るとともに、みえマルチサポートシステムによる指導体制の構築を行う。また、みえコーチングコミュニティにおいて相互の情報共有を促進し、チームみえの育成を図る。	みえコーチアカデミーを6日間実施するとともに、みえマルチサポートシステムによりサポートスタッフを派遣した。また、みえコーチングコミュニティにおいて毎月、News Letterの発行とグループLINEを活用した相互の情報交換や最新の情報共有を促進した。
⑯ 競技用具等整備事業	環境整備	三重とこわか国体での競技力向上をめざし、強化活動に必要な特殊用具備品を整備。	カーレーシング、セーリング競技、ボート競技、自転車競技における備品と馬術競技に係る競技馬を整備した。
⑰ みえのアスリート応援・発信事業	広報啓発	本県代表選手やチームを紹介する広報誌の発行及び本県選手団のポロシャツの作成。	年2回(7月、12月)に広報誌「アスリートNEWS」を発行し、選手の活躍や三重とこわか国体に向けた注目選手等に関する広報を進めた。また、三重とこわか国体等で掲示する横断幕を作成し、チームみえとしての士気を高めた。

第76回国民体育大会 三重県選手団入賞一覧

個人種目

順位	競技名	種別	種目	氏名	所属 (ふるさと登録)	得点
1	スケート (スピード)	成年女子	1500m	小坂 凜	(公財)三重県スポーツ協会	8点
	スケート (スピード)	成年女子	3000m	小坂 凜	(公財)三重県スポーツ協会	8点
2	スケート (スピード)	成年男子	1000m	松井 友汰	(公財)三重県スポーツ協会	7点
	スケート (スピード)	成年女子	1000m	加藤 梨乃	(公財)三重県スポーツ協会	7点
3	スケート (スピード)	成年女子	1500m	富田 裕香	(公財)三重県スポーツ協会	6点
4	スケート (スピード)	成年女子	3000m	富田 裕香	(公財)三重県スポーツ協会	5点
5	スケート (スピード)	成年女子	500m	加藤 梨乃	(公財)三重県スポーツ協会	4点
6	スケート (スピード)	成年男子	1000m	辻本 一史	(公財)三重県スポーツ協会	3点

冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会 男女総合成績(天皇杯)順位 17位

競技得点 48点

得点合計(参加点含む) 68点

女子総合成績(皇后杯)順位 8位

競技得点 38点

得点合計(参加点含む) 48点

第76回国民体育大会冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会
都道府県別総合成績一覧表

令和3年1月31日現在

番号	都道府県	男女総合成績(天皇杯)									女子総合成績(皇后杯)			
		得点合計	順位	スケート			アイスホッケー			得点合計	順位	スケート		
				競技得点	参加得点	合計	競技得点	参加得点	合計			競技得点	参加得点	
1	北海道	293	1	193	10	203	80	10	90	100	2	90	10	
2	青森県	92	11	37	10	47	35	10	45	19	21	9	10	
3	岩手県	77	12	57	10	67	0	10	10	47	9	37	10	
4	宮城県	59	20	9	10	19	30	10	40	19	21	9	10	
5	秋田県	20	27	0	10	10	0	10	10	10	25	0	10	
6	山形県	94	10	74	10	84	0	10	10	47	9	37	10	
7	福島県	20	27	0	10	10	0	10	10	10	25	0	10	
8	茨城県	20	27	0	10	10	0	10	10	10	25	0	10	
9	栃木県	62	19	42	10	52	0	10	10	22	18	12	10	
10	群馬県	20	27	0	10	10	0	10	10	10	25	0	10	
11	埼玉県	135	4	55	10	65	60	10	70	37	12	27	10	
12	千葉県	74	15	24	10	34	30	10	40	28	15	18	10	
13	東京都	99	9	54	10	64	25	10	35	43	11	33	10	
14	神奈川県	123.5	6	96	10	106	7.5	10	17.5	65	3	55	10	
15	山梨県	76	14	56	10	66	0	10	10	49	7	39	10	
16	新潟県	20	27	0	10	10	0	10	10	10	25	0	10	
17	長野県	205	2	185	10	195	0	10	10	104	1	94	10	
18	富山県	47	22	27	10	37	0	10	10	26	16	16	10	
19	石川県	20	27	0	10	10	0	10	10	10	25	0	10	
20	福井県	36	24	16	10	26	0	10	10	12	23	2	10	
21	静岡県	20	27	0	10	10	0	10	10	10	25	0	10	
22	愛知県	144	3	114	10	124	10	10	20	62	4	52	10	
23	三重県	68	17	48	10	58	0	10	10	48	8	38	10	
24	岐阜県	77	12	57	10	67	0	10	10	20	20	10	10	
25	滋賀県	52.5	21	15	10	25	17.5	10	27.5	10	25	0	10	
26	京都府	65	18	45	10	55	0	10	10	37	12	27	10	
27	大阪府	120	7	65	10	75	35	10	45	33	14	23	10	
28	兵庫県	128	5	108	10	118	0	10	10	50	6	40	10	
29	奈良県	20	27	0	10	10	0	10	10	10	25	0	10	
30	和歌山県	10	43	0	0	0	0	10	10	0		0	0	
31	鳥取県	20	27	0	10	10	0	10	10	10	25	0	10	
32	島根県	20	27	0	10	10	0	10	10	10	25	0	10	
33	岡山県	69	16	49	10	59	0	10	10	26	16	16	10	
34	広島県	21	26	1	10	11	0	10	10	11	24	1	10	
35	山口県	20	27	0	10	10	0	10	10	0		0	0	
36	香川県	20	27	0	10	10	0	10	10	0		0	0	
37	徳島県	20	27	0	10	10	0	10	10	0		0	0	
38	愛媛県	39	23	19	10	29	0	10	10	22	18	12	10	
39	高知県	10	43	0	0	0	0	10	10	0		0	0	
40	福岡県	107	8	62	10	72	25	10	35	53	5	43	10	
41	佐賀県	10	43	0	0	0	0	10	10	0		0	0	
42	長崎県	10	43	0	0	0	0	10	10	0		0	0	
43	熊本県	24	25	4	10	14	0	10	10	10	25	0	10	
44	大分県	20	27	0	10	10	0	10	10	0		0	0	
45	宮崎県	10	43	0	0	0	0	10	10	0		0	0	
46	鹿児島県	20	27	0	10	10	0	10	10	0		0	0	
47	沖縄県	20	27	0	10	10	0	10	10	10	25	0	10	

第76回国民体育大会冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会
都道府県別総合成績一覧表(天皇杯順位)

令和3年1月31日現在

番号	都道府県	男女総合成績(天皇杯)									女子総合成績(皇后杯)			
		得点合計	順位	スケート			アイスホッケー			得点合計	順位	スケート		
				競技得点	参加得点	合計	競技得点	参加得点	合計			競技得点	参加得点	
1	北海道	293	1	193	10	203	80	10	90	100	2	90	10	
17	長野県	205	2	185	10	195	0	10	10	104	1	94	10	
22	愛知県	144	3	114	10	124	10	10	20	62	4	52	10	
11	埼玉県	135	4	55	10	65	60	10	70	37	12	27	10	
28	兵庫県	128	5	108	10	118	0	10	10	50	6	40	10	
14	神奈川県	123.5	6	96	10	106	7.5	10	17.5	65	3	55	10	
27	大阪府	120	7	65	10	75	35	10	45	33	14	23	10	
40	福岡県	107	8	62	10	72	25	10	35	53	5	43	10	
13	東京都	99	9	54	10	64	25	10	35	43	11	33	10	
6	山形県	94	10	74	10	84	0	10	10	47	9	37	10	
2	青森県	92	11	37	10	47	35	10	45	19	21	9	10	
3	岩手県	77	12	57	10	67	0	10	10	47	9	37	10	
24	岐阜県	77	12	57	10	67	0	10	10	20	20	10	10	
15	山梨県	76	14	56	10	66	0	10	10	49	7	39	10	
12	千葉県	74	15	24	10	34	30	10	40	28	15	18	10	
33	岡山県	69	16	49	10	59	0	10	10	26	16	16	10	
23	三重県	68	17	48	10	58	0	10	10	48	8	38	10	
26	京都府	65	18	45	10	55	0	10	10	37	12	27	10	
9	栃木県	62	19	42	10	52	0	10	10	22	18	12	10	
4	宮城県	59	20	9	10	19	30	10	40	19	21	9	10	
25	滋賀県	52.5	21	15	10	25	17.5	10	27.5	10	25	0	10	
18	富山県	47	22	27	10	37	0	10	10	26	16	16	10	
38	愛媛県	39	23	19	10	29	0	10	10	22	18	12	10	
20	福井県	36	24	16	10	26	0	10	10	12	23	2	10	
43	熊本県	24	25	4	10	14	0	10	10	10	25	0	10	
34	広島県	21	26	1	10	11	0	10	10	11	24	1	10	
5	秋田県	20	27	0	10	10	0	10	10	10	25	0	10	
7	福島県	20	27	0	10	10	0	10	10	10	25	0	10	
8	茨城県	20	27	0	10	10	0	10	10	10	25	0	10	
10	群馬県	20	27	0	10	10	0	10	10	10	25	0	10	
16	新潟県	20	27	0	10	10	0	10	10	10	25	0	10	
19	石川県	20	27	0	10	10	0	10	10	10	25	0	10	
21	静岡県	20	27	0	10	10	0	10	10	10	25	0	10	
29	奈良県	20	27	0	10	10	0	10	10	10	25	0	10	
31	鳥取県	20	27	0	10	10	0	10	10	10	25	0	10	
32	島根県	20	27	0	10	10	0	10	10	10	25	0	10	
35	山口県	20	27	0	10	10	0	10	10	0		0	0	
36	香川県	20	27	0	10	10	0	10	10	0		0	0	
37	徳島県	20	27	0	10	10	0	10	10	0		0	0	
44	大分県	20	27	0	10	10	0	10	10	0		0	0	
46	鹿児島県	20	27	0	10	10	0	10	10	0		0	0	
47	沖縄県	20	27	0	10	10	0	10	10	10	25	0	10	
30	和歌山県	10	43	0	0	0	0	10	10	0		0	0	
39	高知県	10	43	0	0	0	0	10	10	0		0	0	
41	佐賀県	10	43	0	0	0	0	10	10	0		0	0	
42	長崎県	10	43	0	0	0	0	10	10	0		0	0	
45	宮崎県	10	43	0	0	0	0	10	10	0		0	0	

第76回国民体育大会冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会
都道府県別総合成績一覧表(皇后杯順位)

令和3年1月31日現在

番号	都道府県	男女総合成績(天皇杯)									女子総合成績(皇后杯)			
		得点合計	順位	スケート			アイスホッケー			得点合計	順位	スケート		
				競技得点	参加得点	合計	競技得点	参加得点	合計			競技得点	参加得点	
17	長野県	205	2	185	10	195	0	10	10	104	1	94	10	
1	北海道	293	1	193	10	203	80	10	90	100	2	90	10	
14	神奈川県	123.5	6	96	10	106	7.5	10	17.5	65	3	55	10	
22	愛知県	144	3	114	10	124	10	10	20	62	4	52	10	
40	福岡県	107	8	62	10	72	25	10	35	53	5	43	10	
28	兵庫県	128	5	108	10	118	0	10	10	50	6	40	10	
15	山梨県	76	14	56	10	66	0	10	10	49	7	39	10	
23	三重県	68	17	48	10	58	0	10	10	48	8	38	10	
3	岩手県	77	12	57	10	67	0	10	10	47	9	37	10	
6	山形県	94	10	74	10	84	0	10	10	47	9	37	10	
13	東京都	99	9	54	10	64	25	10	35	43	11	33	10	
11	埼玉県	135	4	55	10	65	60	10	70	37	12	27	10	
26	京都府	65	18	45	10	55	0	10	10	37	12	27	10	
27	大阪府	120	7	65	10	75	35	10	45	33	14	23	10	
12	千葉県	74	15	24	10	34	30	10	40	28	15	18	10	
18	富山県	47	22	27	10	37	0	10	10	26	16	16	10	
33	岡山県	69	16	49	10	59	0	10	10	26	16	16	10	
9	栃木県	62	19	42	10	52	0	10	10	22	18	12	10	
38	愛媛県	39	23	19	10	29	0	10	10	22	18	12	10	
24	岐阜県	77	12	57	10	67	0	10	10	20	20	10	10	
2	青森県	92	11	37	10	47	35	10	45	19	21	9	10	
4	宮城県	59	20	9	10	19	30	10	40	19	21	9	10	
20	福井県	36	24	16	10	26	0	10	10	12	23	2	10	
34	広島県	21	26	1	10	11	0	10	10	11	24	1	10	
5	秋田県	20	27	0	10	10	0	10	10	10	25	0	10	
7	福島県	20	27	0	10	10	0	10	10	10	25	0	10	
8	茨城県	20	27	0	10	10	0	10	10	10	25	0	10	
10	群馬県	20	27	0	10	10	0	10	10	10	25	0	10	
16	新潟県	20	27	0	10	10	0	10	10	10	25	0	10	
19	石川県	20	27	0	10	10	0	10	10	10	25	0	10	
21	静岡県	20	27	0	10	10	0	10	10	10	25	0	10	
25	滋賀県	52.5	21	15	10	25	17.5	10	27.5	10	25	0	10	
29	奈良県	20	27	0	10	10	0	10	10	10	25	0	10	
31	鳥取県	20	27	0	10	10	0	10	10	10	25	0	10	
32	島根県	20	27	0	10	10	0	10	10	10	25	0	10	
43	熊本県	24	25	4	10	14	0	10	10	10	25	0	10	
47	沖縄県	20	27	0	10	10	0	10	10	10	25	0	10	
30	和歌山県	10	43	0	0	0	0	10	10	0		0	0	
35	山口県	20	27	0	10	10	0	10	10	0		0	0	
36	香川県	20	27	0	10	10	0	10	10	0		0	0	
37	徳島県	20	27	0	10	10	0	10	10	0		0	0	
39	高知県	10	43	0	0	0	0	10	10	0		0	0	
41	佐賀県	10	43	0	0	0	0	10	10	0		0	0	
42	長崎県	10	43	0	0	0	0	10	10	0		0	0	
44	大分県	20	27	0	10	10	0	10	10	0		0	0	
45	宮崎県	10	43	0	0	0	0	10	10	0		0	0	
46	鹿児島県	20	27	0	10	10	0	10	10	0		0	0	

審議事項

令和3年度競技力向上対策事業について(案)

協議事項

三重とわか国体に向けた強化について（案）

參考資料

三重県競技力向上対策基本方針における目標及び計画

参考資料1

年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	
団体明産地	山口	岐阜	東京	長崎	和歌山	岩手	愛媛	福井	茨城	鹿児島	三重	栃木	
団体目標	30位台	30位	20位台	20位台	20位台	10位台	10位台	10位台	10位以内	10位以内	XXII・XXIII	10位以内	
目標獲得得点 (参加点含む)	900~1000点				1100~1300点				1400~1800点		2700点	1400以上	
各期間	ロンドンオリンピック				リオオリンピック				高校総体(兼着ブロック開催)		東京オリンピック		
	準備期				育成期				調整期		安定期		
競技力向上のための取組	みえのスポーツ強化推進委員会 設立												
	競技力向上対策 基本方針策定												
	競技力向上対策 本部設立												
	事業・目標見直し												
	事業・目標見直し												
	全国高校総体での活躍												
	天皇杯・皇后杯獲得												
	安定的な競技成績確保												
	ジュニア及び少年選手	ジュニア選手の発掘・育成				ジュニア期からの継続指導				少年選手の課題別重点支援			
		少年選手の強化 少年選手の強化指定				強化の充実 強化指定の拡大							
成年選手	オリンピック選手等の育成												
	未普及競技の普及対策				新種目への普及・育成								
	有望競技の強化				未普及競技の強化				全体的な競技力向上 課題別重点支援				
	トップレベル競技の競技力維持				トップレベル競技の拡大 と競技力維持								
指導者	指導者の絶対数確保 資格取得促進				指導者の資質向上 資格取得促進				指導者体制の充実 重点支援				
	学校運動部活動の指導者適正配置 教員スポーツ特別選考の活用												
環境整備	施設・設備の計画的な整備促進												
	用具・器具等の不足解消				練習環境の充実				施設・設備の有効活用				
しくみづくり	広報活動の活性化 選手支援のしくみづくり												
	広報活動の充実 選手支援のしくみ活用								広報活動の拡大 選手支援のしくみの広汎な展開				

団体強化費に係る評価基準表

評価段階	5	4	3	2	1
(1) 戦力	目標設定が上位入賞で、選手が充足しており、上位入賞の実現性が高い。	目標設定が上位入賞で、選手が充足しており、入賞の実現性が高い。	目標設定がさほど高くなく、下位入賞が不足しており、下位入賞の実現性がさほど高くない。	目標設定が不確実で、半数以上の戦力が不足しており、下位入賞の実現性が低い。	目標設定が低く、全く戦力が伴っておらず、出場が危ぶまれる。
(2) 指導体制	指導者（監督・ヘッドコーチ等）が明確で、強化活動のイメージを握っている。また、指導者（監督・ヘッドコーチ等）をサポートする体制が取られており、必要に応じてアドバイザー等が配置されている。	指導者（監督・ヘッドコーチ等）が明確で、強化活動のイメージを握っているものの、サポート体制にやや不安がある。	指導者（監督・ヘッドコーチ等）はいるが、強化活動のイメージを握れていない。（調整不足の部分がある）	指導スタッフはいるが、選手の状況をあまり把握できておらず、明確な体制が整っていない。	指導体制が不確実である。
(3) 強化計画	第75回国体及び第76回国体を見据え、目標得点を達成可能なための具体的な目標設定となっており、適切に進捗管理を行っている。	第75回国体及び第76回国体を見据え、目標得点を達成可能なための具体的な目標設定であるものの、進捗管理が不確実である。	第75回国体及び第76回国体を見据え、目標得点を達成可能なための具体的な目標設定が不確実で、やや身体性に欠ける。	第75回国体及び第76回国体を見据え、目標得点を達成可能なための具体的な目標設定が不確実で、目標達成できき見込みが低い。	第75回国体及び第76回国体を見据え、目標得点を達成可能なための具体的な目標設定が不確実で、目標達成できき見込みが著しく低い。
(4) 組織力	競技団体として強化方針のベクトルが合っており、ビジョンやコミッション、全体戦略が一貫しており、団体に向けた意識が非常に高い。	競技団体として強化方針のベクトルが合っており、ビジョンやコミッション、全体戦略が一貫しており、団体に向けた意識が高い。	競技団体として強化方針のベクトルが合っており、全体戦略が一貫しているものの、団体に向けた意識がさほど高くない。	競技団体として強化方針のベクトルが合っており、ビジョンやコミッション、全体戦略が一貫しておらず、団体に向けた意識が低い。	競技団体として強化方針のベクトルが合っており、ビジョンやコミッション、全体戦略が著しく低い。

三重県競技力向上対策委員会規程

(趣旨)

第1条 この規程は、三重県競技力向上対策本部規約第11条の規定に基づき、三重県競技力向上対策委員会（以下「委員会」という。）の組織および運営に必要な事項を定める。

(業務)

第2条 委員会は、本部会議から付託および委任された専門的な事項について、調査・審議する。

(役員)

第3条 委員会に次の役員を置く。

(1) 委員長 1名

(2) 副委員長 若干名

2 役員は、本部長が委嘱する。

3 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときは、その職務を代理する。

(委員)

第4条 委員は、次の各号に掲げる者のうちから本部長が委嘱した委員をもちて構成する。

(1) 県関係者

(2) 市町関係者

(3) 産業・経済関係者

(4) 学校・スポーツ団体関係者

(5) 学識経験者

(6) その他本部長が特に必要と認める者

(委員の任期)

第5条 委員及び役員の任期は、本会の目的が達成された日までとする。ただし、委員が就任時の所属機関及び団体等の役職を離れた場合、その委員は辞任したものとみなし、その後任者が前任者の残任期間を務めるものとする。

(会議)

第6条 委員会は、委員長が招集し、委員長が議長となる。

2 委員会は、委員の過半数の出席がなければ開会できない。

3 委員会の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

4 委員長が必要と認めるときは、委員以外に専門的知識を有する者の出席を求め、必要に応じて専門委員会を開催し、意見を聞くことができる。

(委任)

第7条 この規程に定めるもののほか、委員会の運営に必要な事項は、委員長が本部長の承認を得て別に定める。

附 則

この規程は、平成25年5月29日から施行する。

三重県競技力向上対策本部 競技力向上対策委員会名簿

(委員長：1名、副委員長：1名、委員：21名、計：23名)

選出区分	所属機関・団体・役職名	名前
県関係	三重県地域連携部国体・全国障害者スポーツ大会局長	辻 日出夫

【副委員長：1名】敬称略

選出区分	所属機関・団体・役職名	名前
学校・スポーツ 団体関係	公益財団法人三重県スポーツ協会理事長	村木 輝行

【委員：21名】敬称略、順不同

選出区分	所属機関・団体・役職名	名前
県関係	三重県教育委員会事務局次長	中野 敦子
市町関係	伊勢市国体推進局次長	松葉 清高
	東員町教育委員会事務局社会教育課長	秦 久司
産業・経済関係	株式会社エクセディ上級執行役員グローバル人材開発本部長	山村 佳弘
	株式会社デンソー大安製作所長	松下 恭規
	本田技研工業株式会社生産本部鈴鹿製作所生産業務部総務課長	嶋田 久弘
	相好株式会社代表取締役	山本 将之
学校・スポーツ 団体関係	公益財団法人三重県スポーツ協会強化・普及委員会委員長	浦田 安
	三重県中学校体育連盟理事長	世古 浩平
	三重県高等学校体育連盟理事長	池田 庸祐
	鈴鹿市立平田野中学校バスケット部顧問	北林奈津子
	県立宇治山田商業高等学校陸上競技部顧問	小池 弘文
	県立朝明高等学校レスリング部顧問	橋爪 幸彦
	三重県サッカー協会FAコーチ（株式会社ヴィアティン三重ファミリークラブ）	樋口 士郎
	三重高等学校ソフトテニス部顧問	神崎 公宏
	皇學館大学柔道部監督	佐藤 武尊
	三重バイオレットアイリス監督	梶原 晃
	三重県水泳連盟強化責任者（競泳）	八田 知宏
	三重県ボート協会強化責任者	丸山 亮太
学識経験	社会医療法人峰和会鈴鹿回生病院院長	加藤 公
	日本体育大学体育学部教授	杉田 正明



三重ととわか国体

第76回国民体育大会

2021年 9月25日(土)~10月5日(火)

ときめいて人 かがやいて未来 2021

三重ととわか大会

第21回全国障害者スポーツ大会

2021年 10月23日(土)~10月25日(月)

